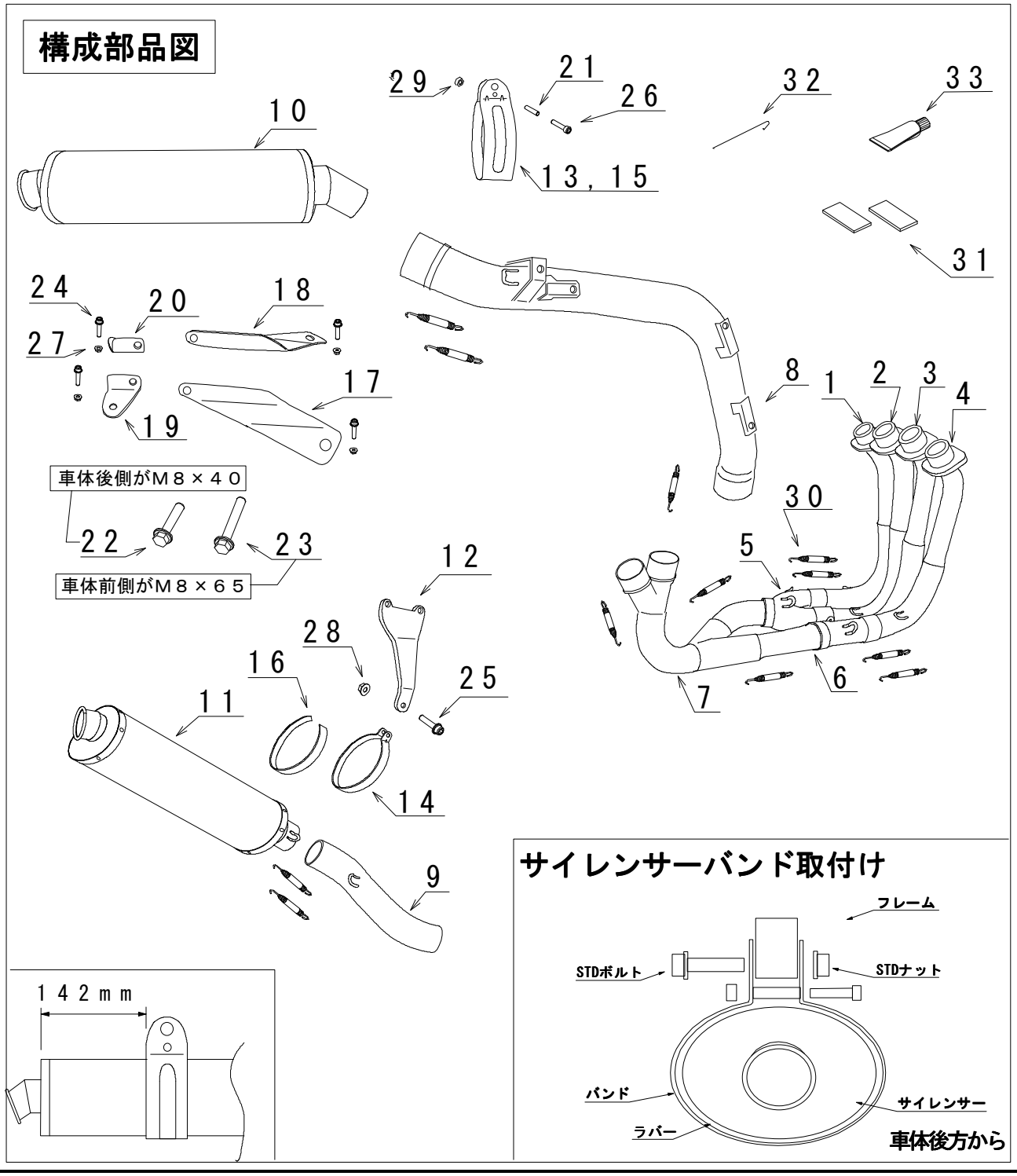
MORIWAKI
ZERO GP

HONDA　03-04 CBR600RR
01810-L3192-00（ANO）/01810-L2192-00（WT）

作業される前に必ずお読みください

【付属パーツ一覧】



No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
1	18110-L3192-00	ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #1	1	¥12,000
2	18120-L3192-00	ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #2	1	¥12,000
3	18130-L3192-00	ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #3	1	¥12,000
4	18140-L3192-00	ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #4	1	¥12,000
5	18210-L3192-00	F2ﾊﾟｲﾌﾟ LH(#1, #2)	1	¥12,000
6	18220-L3192-00	F2ﾊﾟｲﾌﾟ RH(#3, #4)	1	¥12,000
7	18230-L3192-00	F3ﾊﾟｲﾌﾟ	1	¥20,000
8	18240-L3192-00	ﾃｰﾙﾊﾟｲﾌﾟ (UP)	1	¥24,000
9	18250-L3192-00	ﾃｰﾙﾊﾟｲﾌﾟ (DOWN)	1	¥12,000
10	18910-L2192-00	ｻｲﾚﾝｻｰ COMP(WT,UP)	1	¥54,000
	18910-L3192-00	ｻｲﾚﾝｻｰ COMP(ANO,UP)	1	¥54,000
11	18920-L2192-00	ｻｲﾚﾝｻｰ COMP(WT,DOWN)	1	¥40,000
	18920-L3192-00	ｻｲﾚﾝｻｰ COMP(ANO,DOWN)	1	¥40,000
12	18950-L3192-00	ｻｲﾚﾝｻｰｽﾃｰ	1	¥3,500
13	18931-LK192-00	ﾊﾞﾝﾄﾞ, ｻｲﾚﾝｻｰ(UP)	1	¥5,200
14	18931-L3192-00	ﾊﾞﾝﾄﾞ, ｻｲﾚﾝｻｰ(DOWN)	1	¥1,200
15	18932-J3192-00	ﾊﾞﾝﾄﾞﾗﾊﾞｰ, ｻｲﾚﾝｻｰ(UP)	1	¥850
16	18932-L3192-00	ﾊﾞﾝﾄﾞﾗﾊﾞｰ, ｻｲﾚﾝｻｰ(DOWN)	1	¥300

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
17	18970-LK192-00	ｶﾞｰﾄﾞｽﾃｰ､FRONT RH	1	¥2,000
18	18971-LK192-00	ｶﾞｰﾄﾞｽﾃｰ､FRONT LH	1	¥2,000
19	18975-LK192-00	ｶﾞｰﾄﾞｽﾃｰ､REAR RH	1	¥1,300
20	18976-LK192-00	ｶﾞｰﾄﾞｽﾃｰ､REAR LH	1	¥1,200
21	18935-LK192-00	ﾊﾟｲﾌﾟ､ｻｲﾚﾝｻｰﾊﾞﾝﾄﾞ	1	¥300
22	1700-080400-010	ﾌﾗﾝｼﾞﾎﾞﾙﾄ 8×40	1	¥250
23	1700-080650-010	ﾌﾗﾝｼﾞﾎﾞﾙﾄ 8×65	1	¥300
24	1261-060150-210	ﾌﾗﾝｼﾞｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ 6×15	4	¥120
25	1261-080200-210	ﾌﾗﾝｼﾞｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ 8×20	1	¥120
26	1160-050500-900	ｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ 5×50	1	¥100
27	2100-060000-010	ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄ 6mm	4	¥100
28	2100-080000-010	ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄ 8mm	1	¥100
29	2120-050000-010	ﾛｯｸﾅｯﾄ 5mm	1	¥100
30	0A02-08709-KK21	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾛﾝｸﾞ	12	¥540
31	31A0-J3192-00	組み立て用ﾌﾟﾚｰﾄ	2	¥250
32	3A32-00000-00T0	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾌﾟﾗｰ	1	¥250
33	860-806-0600	ME30(ｼｰﾙﾎﾞﾝﾄﾞ)	1	¥600
34		取扱説明書	1	非売品

【準備物】

商品詳細

製品名	ZERO GP ANO/WT
適合機種	HONDA CBR600RR (03-04)
ｲﾝｼﾞｪｸｼｮﾝ	STD ｾｯﾃｨﾝｸﾞ
ｴﾝｼﾞﾝ仕様	STD ｴﾝｼﾞﾝ
排気音量	94dB(車検対応)
商品重量	8.3 kg (STD 10.1 kg)
ｵｲﾙ交換	本製品脱着不要
ｵｲﾙﾌｨﾙﾀ	本製品脱着不要
ｾﾝﾀｰｽﾀﾝﾄﾞ	ー
その他	ﾀﾝﾃﾞﾑｽﾃｯﾌﾟ使用可 逆輸輸入車/国内フルパワー車は車検不可

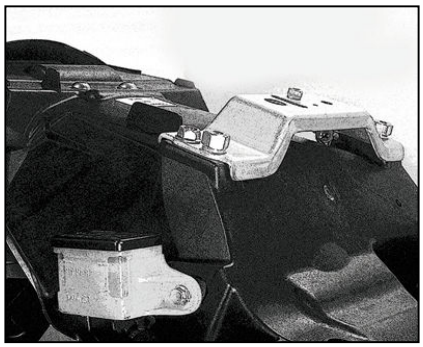
注意事項

① 作業時は、怪我､火傷などを未然に防ぐ為､軍手等を着用して下さい。
② 作業時は、エンジン等が十分冷めた事を確認してから行って下さい。
③ 走行時に部品脱落などの事故が発生しないよう、各部の締付けを十分に確認して下さい。
④ 走行中の振動により、ボルト/ナット類が緩む事がありますので、必要に応じて増締めを行って下さい。
⑤ 取付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し､また通気の良い場所で行って下さい｡また､音量が 104dB と大きい為、エンジン始動の際は近隣の住宅等に迷惑がかからないように注意して下さい。
⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりません**のであらかじめご了承下さい。

① スパナ or メガネレンチ１０㎜、１２㎜、１４㎜ ②ソケット １０㎜ ③六角棒レンチ４、５、６、８㎜
④ラチェットハンドル ④軍手 ⑤ウエス ⑥脱脂剤

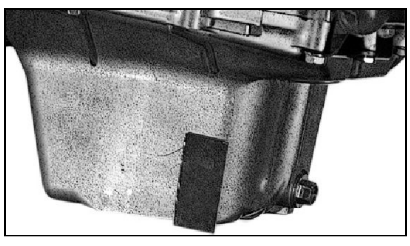
【純正部品の取外し】

① 純正アンダーカウル、サイドカウル、テール・シートカウルを取外します。
　※純正部品の取外しは純正サービスマニュアルを参照して下さい。
② シートレール部のステーを取外します。
③ リアブレーキのマスターシリンダー部のボルトを取外します。
④ バッテリーを取外します。
⑤ インナーリアフェンダーを取外します。
⑥ リアフェンダーＡｓｓｙを取外します。
⑦ ストップランプの配線を外し､右ステップ部の樹脂製ヒートガードと右側ステップ、右側タンデムステップを取外します。
　※右側ステップ上部の樹脂製ヒートガードはモリワキマフラー取付け時にも使用致します。
ラジエター下部のボルトを取外し､ラジエターを少し前方にずらします。
　※このようにすると作業がスムーズに行えます。
⑩ ＳＴＤマフラーを取外します。この時、シートレール合せ部のボルト2本も取外します。
⑪ ＳＴＤマフラーより金属製のヒートガード､サイレンサーガードを取外します。
　※取外した部品は再使用します。
⑭ リアブレーキのマスター等はマフラー取付けの邪魔にならない位置にひっかけておいて下さい。
⑮ エキゾーストガスケットは、新品に交換する事をお勧めします。
　※別途お買い求め下さい。

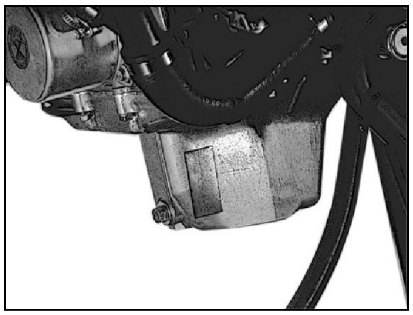


【製品の取付け】

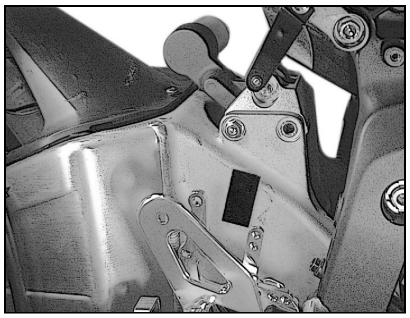
① 部品構成図と、梱包内容を照らし合せ、部品の確認をします。
② フロントパイプ、Ｆ２パイプ、Ｆ３パイプを仮組みした後に車体へ取付けます。
　※組付ける前にパイプ差込み部分に付属のＭＥ３０を薄く塗布して下さい。
　※スプリングを取付けた後に車体へ仮組みして下さい。
　※フロントパイプは純正ナットを再使用し、**仮止め**します。
　※この時、ジョイントとオイルパンのクリアランスの確認に付属のシックネスゲージを使用して下さい。なお、クリアランスの目安はシックネスゲージ１枚分です。シックネスゲージ使用位置は図を参照して下さい。（この作業は左右共に行って下さい）
③ 付属のテールパイプにＳＴＤマフラーより取外したヒートガードを取付けます。
　※ＳＴＤマフラーの断熱材も取付けて下さい。
④ ＳＴＤマフラーより取外したサイレンサーガードに図を参考にして付属のガードステーを付属のボルト、ナットで取付けます。
　※この段階では後ろ側のみ取付けて下さい。前側は後ほど取付けをします。
⑤ 車体にテールパイプを取付けます。
　※ジョイント部にＭＥ３０を薄く塗布して下さい。



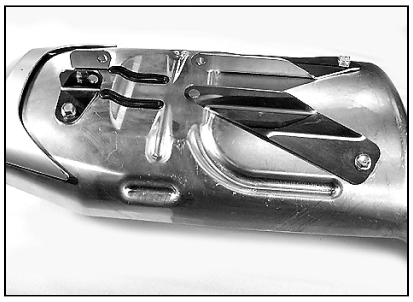
⑥ サイレンサーに付属のＭ５ボルト、ナット、カラーを使用してバンド､ラバーを**仮止め**します。
※取付け位置は図を参照して下さい。
※両面テープでラバーをバンドに貼って下さい。
※取付け後、サイレンサーを真後ろから見て､中心にバンドが取付けてあるか確認します。この位置がずれていますとサイレンサー取付けの向きが大きく変わりますのでよく注意して確認して下さい。
※サイレンサー差込口に付属のＭＥ３０を薄く塗布します。



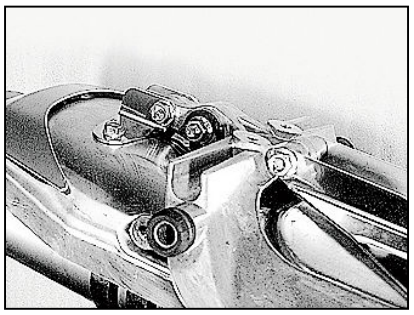
⑦ サイレンサーガードとサイレンサーを付属のボルトで仮止めします。
⑧ ＳＴＤサイレンサーガードに付属の前側のガードステーを付属のボルト、ナットを使用して取付けます。
⑨ スプリングを取付けます。
⑩ 右側サイレンサー用のサイレンサーステーを取付けます。
※フレームとＳＴＤタンデムステップの間にステーを挟むように取付けます。この段階ではまだ**仮止め**状態にしておきます。



⑪ 右側テールパイプ、サイレンサーを取付けます。
※サイレンサーバンドはリブの付いている（曲げ部分が凸）方を表面として下さい。
※ジョイント部内側にＭＥ３０を薄く塗布して下さい。スプリングも取付けて下さい。
⑫ 車体真後ろから見て中央のサイレンサーが車体中心にくることを確認しながら本締めをします。
※中央のサイレンサーが中心にこない場合はサイレンサーバンドをもう一度取付けなおしたり、テールパイプを回転させたりして調整して下さい。それでも駄目な場合はフロントパイプ部分等を一度緩めて再度取付けを行って下さい。



⑬ 右側のサイレンサーがスイングアーム等に干渉しないか十分に確認して本締めして下さい。
⑭ 最後にもう一度付属のシックネスゲージを使用してクリアランスを確認します。確認後は車体から取外して保管しておいて下さい。
⑮ 脱脂剤で汚れを拭き取ります。
⑯ ＳＴＤパーツを取外した逆の順序で取付けていきます。
⑰ マフラーが各部と干渉していないか確認します。
※干渉した場合は干渉しないように再度取付けを行って下さい。
※干渉がないことを確認した後に、エンジンを始動して下さい。



注 マフラー取付け後のクリアランス確認時にスイングアームとテールパイプにクリアランスが確保されていない場合は、サイレンサーバンド部やテールパイプのステー部を緩め、再度クリアランスを確保できる位置で組付け直して下さい。（ＥＸ．フランジ部まで緩めるとよい場合もあります）
またエキゾーストパイプとアンダーカウルのクリアランスが十分確保されていることを確認して下さい。

【メンテナンス】

- □ マフラー装着のままでオイルフィルターの交換は可能ですが、カップタイプのフィルターレンチは使用不可です。ベルトやチェーンタイプのフィルターレンチを使用して下さい。
- □ マフラー取付け後、各部のクリアランスを必ず確認して（干渉がないか）からエンジンを始動して下さい。また、カウリングとのクリアランスが少ない場合、カウリングが焦げる場合がありますので注意して下さい。
- □ マフラー取付け後、十分にアイドリングをして下さい。この時、白い煙が出ますが、性能上問題ありません。
- □ マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。また、走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス、単品部品の発注等の機会には、活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

記載内容、仕様、価格等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。
あらかじめご了承下さい。

(株)モリワキエンジニアリング
〒513－0825 三重県鈴鹿市住吉町6656－5
TEL:059-370-0090 FAX:059-370-0152
HP　http://www.moriwaki.co.jp